



パートナー様にとっての WebSphere sMash:

シチュエーション・アプリケーションに対するニーズの高まりは、IBM ビジネス・パートナー様に素晴らしいビジネス・チャンスをもたらします。WebSphere sMashを使用することで、ビジネス・パートナー様はシチュエーション・アプリケーションを迅速に構築して、お客様のニーズを満たすことができます。しかも、ビジネス価値実現までの時間が短縮されることで、プロジェクトのコスト効率が改善されます。

WebSphere sMash を利用することで、以下が可能になります。

- お客様固有のニーズを満たすシチュエーション・アプリケーションを迅速に構築および提供する
- REST テクノロジーを使用して Web サービスを公開および利用し、お客様の既存の SOA 資産を活用する
- 管理の容易性、スケーラビリティ、セキュリティに関する主要な IT 運用ガイドラインに沿ったコスト効率のよいソリューションを提供する
- ビジュアルなツールを使ってお客様のサーバー側ロジックを組み立て、ユーザー・インターフェースを構築する



WebSphere sMash を表す 3 つの言葉

スピード

- 動的スクリプト言語
- コード量の削減
- ブラウザー・ベースのツール

シンプル

- 既存コンテンツを活用
- Web を SOA プラットフォームとして利用
- ビジュアルな組み立て型開発

アジリティ

- スモール・フットプリント
- アプリケーションの変更が容易
- サーバーは数秒で再起動

詳細情報

WebSphere sMash の詳細については、ibm.com/jp/software/websphere/smash をご覧ください。

WebSphere sMash の開発コミュニティ、Project Zero については、www.projectzero.org をご覧ください。

© Copyright IBM Corporation 2009

日本アイ・ビー・エム株式会社
ソフトウェア事業
〒106-8711
東京都港区六本木 3-2-12

Produced in Japan
05-09
All Rights Reserved.

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、Smart SOA、および WebSphere は、International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標です。他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。
WSF14007-USEN-00

IBM WebSphere sMash バージョン 1.1 圧倒的なスピードで動的 Web アプリケーションを構築



WebSphere sMash のご紹介—Web 2.0 を活用してビジネスの「シチュエーションな」ニーズを実現

今日の市場環境では、ある特定の予算管理の問題、イベントへの参加申し込み、オンライン取引のフローなどを処理するアプリケーションといった、ビジネスの状況に応じた、シチュエーションなニーズを満たすアプリケーションをスピーディーに構築する必要性が高まっています。Web 上で提供されるサービス数の増加に伴い、このようなシチュエーションなニーズは従来よりもはるかに簡単に満たせるようになっていきます。この中心になるのが PHP (PHP Hypertext Preprocessor) や Groovy などの動的スクリプト言語を主軸とする、新しいプログラミングのアプローチです。

ビジネスにおいては、戦略的な核となるビジネスアプリケーションの構築が必要になることもあります。しかし、戦術的なニーズを満たすためにアプリケーションが求められるケースの方がさらに多いのです。費用対効果の点から、こういった種類のシチュエーション・アプリケーションを実現するには、作成に手間がかからず、サービスの再利用と共有に対応し、グループやユーザーの変更ニーズに素早く対処できることが必要です。

IBM WebSphere® sMash ソフトウェアは、高い評価を受けているパブリック・インキュベーター、Project Zero (projectzero.org) をベースにした、開発・実行のためのプラットフォームです。WebSphere sMash は IBM Smart SOA のシンプルさをさらに発展させるとともに、開発者が Web 2.0 ベースの動的アプリケーションを素早くかつ容易に開発できるようにし、マッシュアップを可能にして、ビジネスと IT の連携を加速します。



開発者にとっての WebSphere sMash:

• REST サービスとしてコンテンツを公開

Representational State Transfer (REST) は、単純な URL を使用するだけで Web 上でサービスを公開・利用できるアーキテクチャー・スタイルです。REST テクノロジーを利用して、WebSphere sMash は SOA を Web に拡張します。実質的には Web をサービス指向アーキテクチャー (SOA) プラットフォームとして使用するのです。

お客様は WebSphere sMash を使用することで、保有するコンテンツを REST サービスとして一般に公開したり、Web 上で公開されている膨大な数の REST サービスを利用して新しいアプリケーションを構築したり、それらの資産を将来のプロジェクトで簡単に再利用するなどして、新しい収益モデルを実現できます。

• スクリプト言語の力を生かしたアジャイル開発

WebSphere sMash アプリケーションは動的スクリプト言語をベースとするため、コンパイルなしで実行できます。この特長によってアプリケーション開発のオーバーヘッドが軽減され、変更やカスタマイズが容易になります。

WebSphere sMash は、既存の Java™ スキルを活用可能な PHP と Groovy という 2 つの動的スクリプト言語をサポートします。

さらに、WebSphere sMash では必要なモジュールしか使用されないため、ストレージやメモリー・フットプリントが非常に小さく (USB キーからでも実行可能)、サーバーも数秒で再起動できます。



• ビジュアル・ツールでサービスとフィードを素早く統合

WebSphere sMash では、サーバー側のビジネス・ロジックの開発用に組み立て型のビジュアルな開発ツールが、またリッチ・ユーザー・インターフェースの開発用にビジュアルなエディターが用意されています。

開発者はビジュアルな組み立てツールを使って、簡単に多様なサービスやフィードを新しいアプリケーションに結び付け、バックエンド・システムとのデータ交換や電子メールによる承認プロセスの開始といった、サーバー側ビジネス・ロジックを作成できます。



図 1. WebSphere sMash のビジュアル組み立てツール